

Winds DVD「小編成バンド指導」 スケールチューニング (Major)

練習に関して

この楽譜は“Winds DVD「小編成バンド指導」”シリーズで取り上げたスケールチューニングを各パート譜に起こしたものです。DVDの内容を実践する上でご自由にお使いください。

各楽器の音域ですが、奏者の技術に合わせてオクターブ上げたり、下げたりしても構いません。

取り組んでいる楽曲の調でこの練習を行い、楽曲へ活かすとともにより良いバンドのサウンドをつくりあげていきましょう。

※この楽譜を著作者の許諾なしに他のサイト・掲示板などへ転載する行為や二次配布、改変などの行為を禁じます。

使用者が所属団体内で必要枚数を複製(コピー)することは禁じませんので、上記の規則を守った上でご使用ください。

Conductor 2/3

[譜例 1]

8拍 4拍

[譜例 2]

4拍 2拍

C-Major

F-Major

B^b-Major

E^b-Major

A^b-Major

D^b-Major

G^b-Major

Conductor 3/3



<グループ分け>

- グループ①: Cl.
- グループ②: Fl. Ob.
- グループ③: Tp.
- グループ④: A.Sax. Hn. Bsn.
- グループ⑤: T.Sax. B.Cl. Tb. Euph.
- グループ⑥: B.Sax. Tuba. C.B.

※グループ分けは各バンドに合わせて変更しても構いません

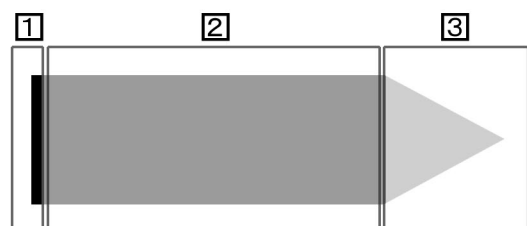
<演奏順>

- グループ① → ① → ① → ① → ① → ①
 + ② ② ② ② ②
 +③ ③ ③ ③
 +④ ④ ④
 +⑤ ⑤
 +⑥

<練習の注意点>

1. イントネーション
2. ピッチ
3. 息のスピード

<音の取り扱い>



- ①** : アタック (音の出だし)
→ 明確な発音を心がける
- ②** : コア (音の中身)
→ 基本練習ではスピード感を落とさないように気をつける
- ③** : リリース (音の終わり)
→ 息のフォローを加えることによって音に響き加わる

Winds DVD「小編成バンド指導」 スケールチューニング (Major)

練習に関して

この楽譜は“Winds DVD「小編成バンド指導」”シリーズで取り上げたスケールチューニングを各パート譜に起こしたものです。DVDの内容を実践する上でご自由にお使いください。

各楽器の音域ですが、奏者の技術に合わせてオクターブ上げたり、下げたりしても構いません。

取り組んでいる楽曲の調でこの練習を行い、楽曲へ活かすとともにより良いバンドのサウンドをつくりあげていきましょう。

※この楽譜を著作者の許諾なしに他のサイト・掲示板などへ転載する行為や二次配布、改変などの行為を禁じます。

使用者が所属団体内で必要枚数を複製(コピー)することは禁じませんので、上記の規則を守った上でご使用ください。

Picc, Flute 2/3

[譜例 1]

Example 1 consists of two staves of music. The first staff contains a sequence of notes: G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F4, E4, D4, C4. The notes G4, A4, B4, C5 are beamed together. The notes B4, A4, G4, F4, E4, D4, C4 are also beamed together. There are rests in the second and fourth measures. A bracket below the first two measures is labeled '8拍' (8 beats), and a bracket below the next two measures is labeled '4拍' (4 beats). The second staff contains the same sequence of notes, but with a fermata over the final C4 note.

[譜例 2]

Example 2 consists of two staves of music. The first staff contains a sequence of notes: G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F4, E4, D4, C4. The notes G4, A4, B4, C5 are beamed together. The notes B4, A4, G4, F4, E4, D4, C4 are also beamed together. There are rests in the second and fourth measures. A bracket below the first two measures is labeled '4拍' (4 beats), and a bracket below the next two measures is labeled '2拍' (2 beats). The second staff contains the same sequence of notes, but with a fermata over the final C4 note.

C-Major

C-Major scale: C4, D4, E4, F4, G4, A4, B4, C5.

F-Major

F-Major scale: F4, G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F4.

B^b-Major

B^b-Major scale: B^b4, C5, D5, E5, F5, G5, A5, B^b5.

E^b-Major

E^b-Major scale: E^b4, F4, G4, A4, B4, C5, D5, E^b5.

A^b-Major

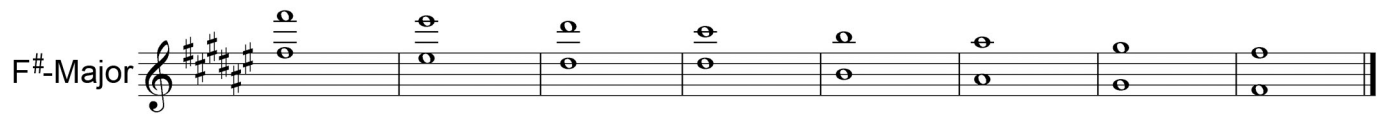
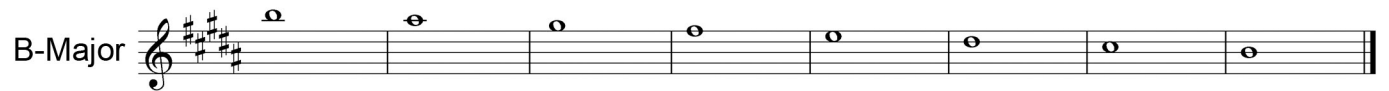
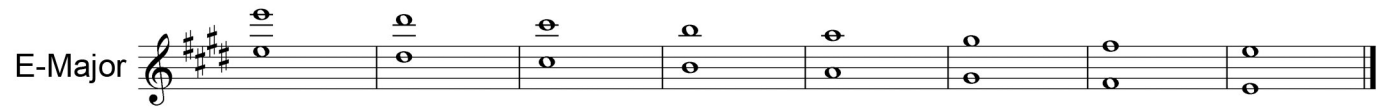
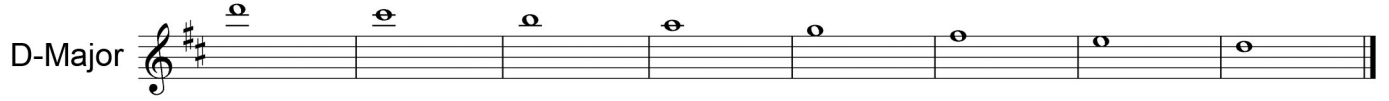
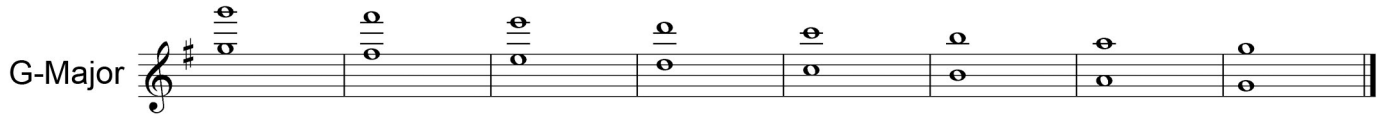
A^b-Major scale: A^b4, B^b4, C5, D5, E5, F5, G5, A^b5.

D^b-Major

D^b-Major scale: D^b4, E^b4, F4, G4, A4, B4, C5, D^b5.

G^b-Major

G^b-Major scale: G^b4, A^b4, B^b4, C5, D5, E5, F5, G^b5.



<グループ分け>

- グループ①: Cl.
- グループ②: Fl. Ob.
- グループ③: Tp.
- グループ④: A.Sax. Hn. Bsn.
- グループ⑤: T.Sax. B.Cl. Tb. Euph.
- グループ⑥: B.Sax. Tuba. C.B.

※グループ分けは各バンドに合わせて変更しても構いません

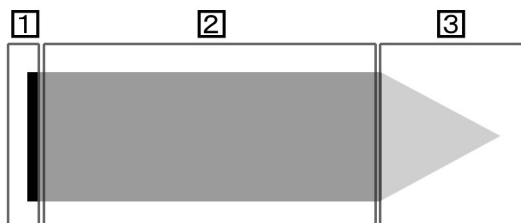
<演奏順>

- グループ① → ① → ① → ① → ① → ①
- + ② ② ② ② ②
- +③ ③ ③ ③
- +④ ④ ④
- +⑤ ⑤
- +⑥

<練習の注意点>

1. イントネーション
2. ピッチ
3. 息のスピード

<音の取り扱い>



- ①** : アタック (音の出だし)
→ 明確な発音を心がける
- ②** : コア (音の中身)
→ 基本練習ではスピード感を落とさないように気をつける
- ③** : リリース (音の終わり)
→ 息のフォローを加えることによって音に響き加わる

Winds DVD「小編成バンド指導」 スケールチューニング (Major)

練習に関して

この楽譜は“Winds DVD「小編成バンド指導」”シリーズで取り上げたスケールチューニングを各パート譜に起こしたものです。DVDの内容を実践する上でご自由にお使いください。

各楽器の音域ですが、奏者の技術に合わせてオクターブ上げたり、下げたりしても構いません。

取り組んでいる楽曲の調でこの練習を行い、楽曲へ活かすとともにより良いバンドのサウンドをつくりあげていきましょう。

※この楽譜を著作者の許諾なしに他のサイト・掲示板などへ転載する行為や二次配布、改変などの行為を禁じます。

使用者が所属団体内で必要枚数を複製(コピー)することは禁じませんので、上記の規則を守った上でご使用ください。

Oboe 2/3

[譜例 1]

[譜例 2]

C-Major

F-Major

B^b-Major

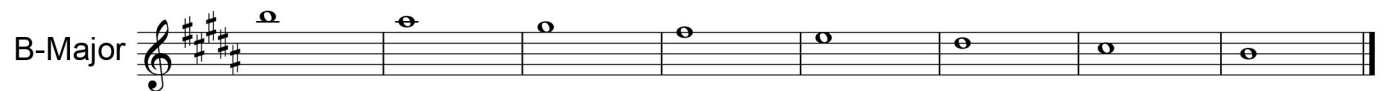
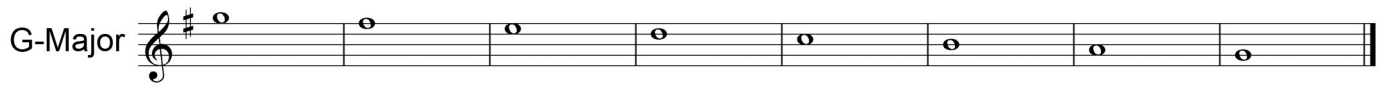
E^b-Major

A^b-Major

D^b-Major

G^b-Major

Oboe 3/3



<グループ分け>

- グループ①: Cl.
- グループ②: Fl. Ob.
- グループ③: Tp.
- グループ④: A.Sax. Hn. Bsn.
- グループ⑤: T.Sax. B.Cl. Tb. Euph.
- グループ⑥: B.Sax. Tuba. C.B.

※グループ分けは各バンドに合わせて変更しても構いません

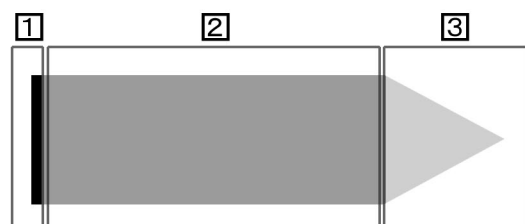
<演奏順>

- グループ① → ① → ① → ① → ① → ①
 + ② ② ② ② ②
 +③ ③ ③ ③
 +④ ④ ④
 +⑤ ⑤
 +⑥

<練習の注意点>

1. イントネーション
2. ピッチ
3. 息のスピード

<音の取り扱い>



- ①** : アタック (音の出だし)
→ 明確な発音を心がける
- ②** : コア (音の中身)
→ 基本練習ではスピード感を落とさないように気をつける
- ③** : リリース (音の終わり)
→ 息のフォローを加えることによって音に響き加わる

Winds DVD「小編成バンド指導」 スケールチューニング (Major)

練習に関して

この楽譜は“Winds DVD「小編成バンド指導」”シリーズで取り上げたスケールチューニングを各パート譜に起こしたものです。DVDの内容を実践する上でご自由にお使いください。

各楽器の音域ですが、奏者の技術に合わせてオクターブ上げたり、下げたりしても構いません。

取り組んでいる楽曲の調でこの練習を行い、楽曲へ活かすとともにより良いバンドのサウンドをつくりあげていきましょう。

※この楽譜を著作者の許諾なしに他のサイト・掲示板などへ転載する行為や二次配布、改変などの行為を禁じます。

使用者が所属団体内で必要枚数を複製(コピー)することは禁じませんので、上記の規則を守った上でご使用ください。

Bassoon 2/3

[譜例 1]

8拍 4拍

[譜例 2]

4拍 2拍

C-Major

F-Major

B^b-Major

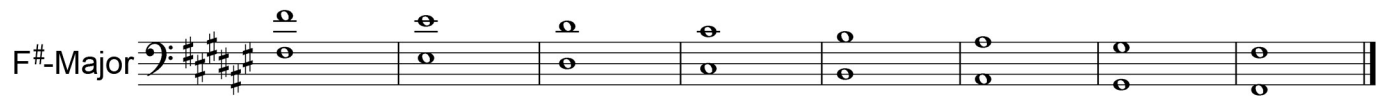
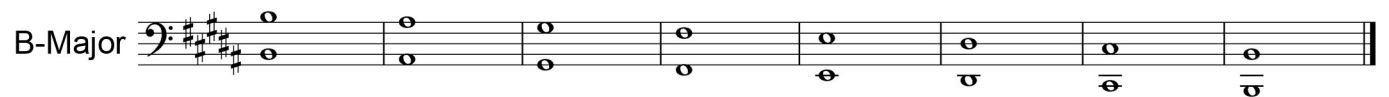
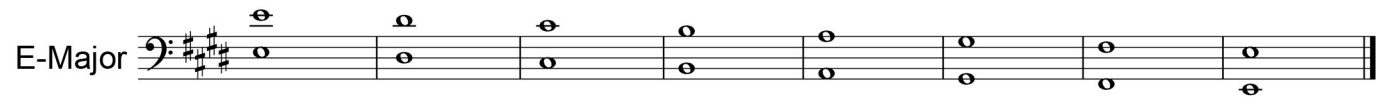
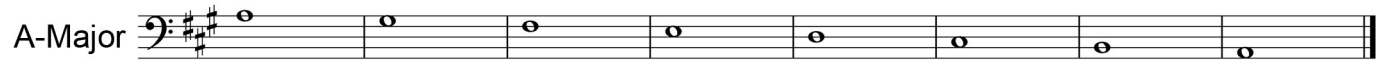
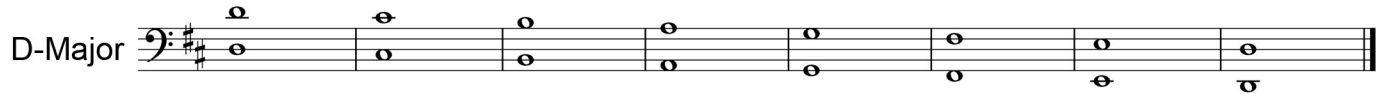
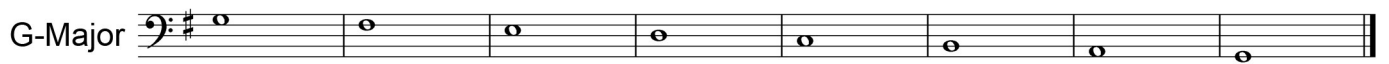
E^b-Major

A^b-Major

D^b-Major

G^b-Major

Bassoon 3/3



<グループ分け>

- グループ①: Cl.
- グループ②: Fl. Ob.
- グループ③: Tp.
- グループ④: A.Sax. Hn. Bsn.
- グループ⑤: T.Sax. B.Cl. Tb. Euph.
- グループ⑥: B.Sax. Tuba. C.B.

※グループ分けは各バンドに合わせて変更しても構いません

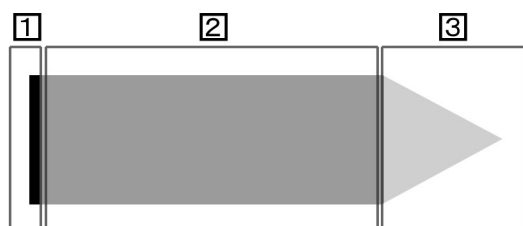
<演奏順>

- グループ① → ① → ① → ① → ① → ①
 + ② ② ② ② ②
 +③ ③ ③ ③
 +④ ④ ④
 +⑤ ⑤
 +⑥

<練習の注意点>

1. イントネーション
2. ピッチ
3. 息のスピード

<音の取り扱い>



- ①** : アタック (音の出だし)
→ 明確な発音を心がける
- ②** : コア (音の中身)
→ 基本練習ではスピード感を落とさないように気をつける
- ③** : リリース (音の終わり)
→ 息のフォローを加えることによって音に響き加わる

Winds DVD「小編成バンド指導」 スケールチューニング (Major)

練習に関して

この楽譜は“Winds DVD「小編成バンド指導」”シリーズで取り上げたスケールチューニングを各パート譜に起こしたものです。DVDの内容を実践する上でご自由にお使いください。

各楽器の音域ですが、奏者の技術に合わせてオクターブ上げたり、下げたりしても構いません。

取り組んでいる楽曲の調でこの練習を行い、楽曲へ活かすとともにより良いバンドのサウンドをつくりあげていきましょう。

※この楽譜を著作者の許諾なしに他のサイト・掲示板などへ転載する行為や二次配布、改変などの行為を禁じます。

使用者が所属団体内で必要枚数を複製(コピー)することは禁じませんので、上記の規則を守った上でご使用ください。

E^b Clarinet 2/3

[譜例 1]

8拍 4拍

[譜例 2]

4拍 2拍

E^b-Major

A^b-Major

D^b-Major

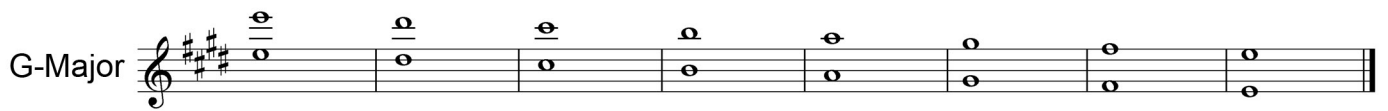
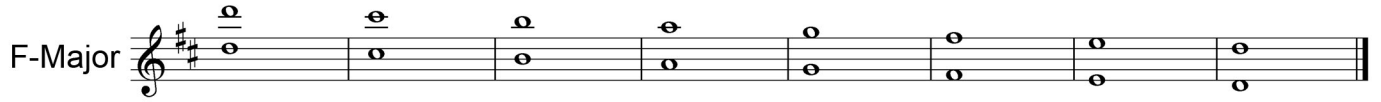
G^b-Major

C^b-Major
(B-Major)

F^b-Major
(E-Major)

A-Major

E^b Clarinet 3/3



<グループ分け>

- グループ①: Cl.
- グループ②: Fl. Ob.
- グループ③: Tp.
- グループ④: A.Sax. Hn. Bsn.
- グループ⑤: T.Sax. B.Cl. Tb. Euph.
- グループ⑥: B.Sax. Tuba. C.B.

※グループ分けは各バンドに合わせて変更しても構いません

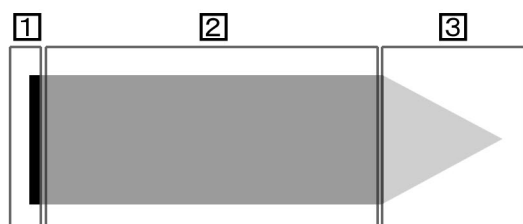
<演奏順>

- グループ① → ① → ① → ① → ① → ①
 + ② ② ② ② ②
 +③ ③ ③ ③
 +④ ④ ④
 +⑤ ⑤
 +⑥

<練習の注意点>

1. イントネーション
2. ピッチ
3. 息のスピード

<音の取り扱い>



- ①** : アタック (音の出だし)
→ 明確な発音を心がける
- ②** : コア (音の中身)
→ 基本練習ではスピード感を落とさないように気をつける
- ③** : リリース (音の終わり)
→ 息のフォローを加えることによって音に響き加わる

Winds DVD「小編成バンド指導」 スケールチューニング (Major)

練習に関して

この楽譜は“Winds DVD「小編成バンド指導」”シリーズで取り上げたスケールチューニングを各パート譜に起こしたものです。DVDの内容を実践する上でご自由にお使いください。

各楽器の音域ですが、奏者の技術に合わせてオクターブ上げたり、下げたりしても構いません。

取り組んでいる楽曲の調でこの練習を行い、楽曲へ活かすとともにより良いバンドのサウンドをつくりあげていきましょう。

※この楽譜を著作者の許諾なしに他のサイト・掲示板などへ転載する行為や二次配布、改変などの行為を禁じます。

使用者が所属団体内で必要枚数を複製(コピー)することは禁じませんので、上記の規則を守った上でご使用ください。

B^b Clarinet 2/3

[譜例 1]

8拍 4拍

[譜例 2]

4拍 2拍

B^b-Major

E^b-Major

A^b-Major

D^b-Major

G^b-Major

B-Major
(C^b-Major)

F[#]-Major
(G^b-Major)

B \flat Clarinet 3/3



<グループ分け>

- グループ①: Cl.
- グループ②: Fl. Ob.
- グループ③: Tp.
- グループ④: A.Sax. Hn. Bsn.
- グループ⑤: T.Sax. B.Cl. Tb. Euph.
- グループ⑥: B.Sax. Tuba. C.B.

※グループ分けは各バンドに合わせて変更しても構いません

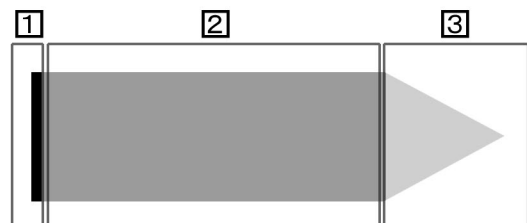
<演奏順>

- グループ① → ① → ① → ① → ① → ①
 + ② ② ② ② ②
 + ③ ③ ③ ③
 + ④ ④ ④
 + ⑤ ⑤
 + ⑥

<練習の注意点>

1. イントネーション
2. ピッチ
3. 息のスピード

<音の取り扱い>



- ①** : アタック (音の出だし)
→ 明確な発音を心がける
- ②** : コア (音の中身)
→ 基本練習ではスピード感を落とさないように気をつける
- ③** : リリース (音の終わり)
→ 息のフォローを加えることによって音に響き加わる

Winds DVD「小編成バンド指導」 スケールチューニング (Major)

練習に関して

この楽譜は“Winds DVD「小編成バンド指導」”シリーズで取り上げたスケールチューニングを各パート譜に起こしたものです。DVDの内容を実践する上でご自由にお使いください。

各楽器の音域ですが、奏者の技術に合わせてオクターブ上げたり、下げたりしても構いません。

取り組んでいる楽曲の調でこの練習を行い、楽曲へ活かすとともにより良いバンドのサウンドをつくりあげていきましょう。

※この楽譜を著作者の許諾なしに他のサイト・掲示板などへ転載する行為や二次配布、改変などの行為を禁じます。

使用者が所属団体内で必要枚数を複製(コピー)することは禁じませんので、上記の規則を守った上でご使用ください。

Bass Clarinet 2/3

[譜例 1]

8拍 4拍

[譜例 2]

4拍 2拍

B^b-Major

E^b-Major

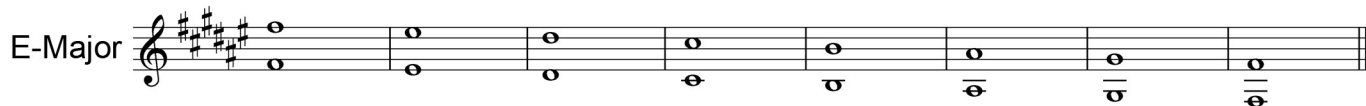
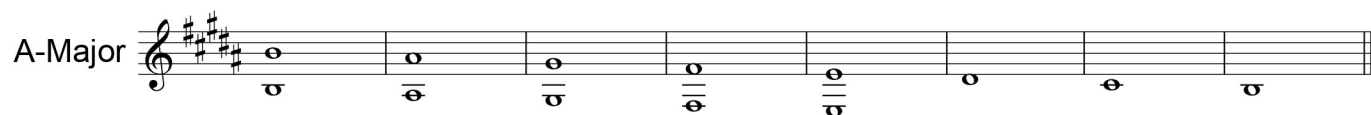
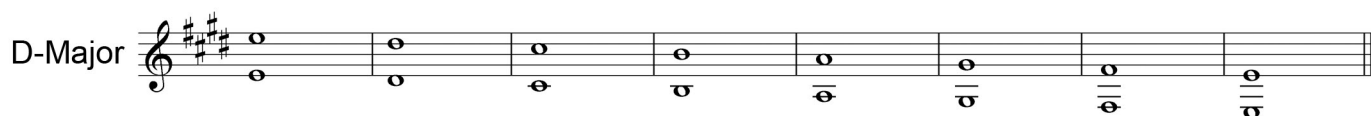
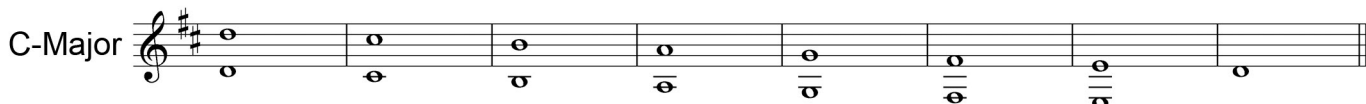
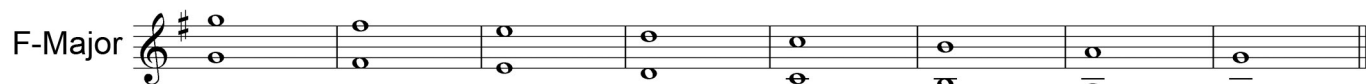
A^b-Major

D^b-Major

G^b-Major

B-Major
(C^b-Major)

F[#]-Major
(G^b-Major)



<グループ分け>

- グループ①: Cl.
- グループ②: Fl. Ob.
- グループ③: Tp.
- グループ④: A.Sax. Hn. Bsn.
- グループ⑤: T.Sax. B.Cl. Tb. Euph.
- グループ⑥: B.Sax. Tuba. C.B.

※グループ分けは各バンドに合わせて変更しても構いません

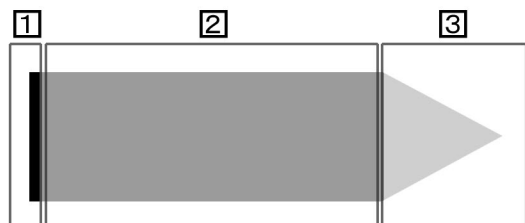
<演奏順>

- グループ① → ① → ① → ① → ① → ①
 + ② ② ② ② ②
 + ③ ③ ③ ③
 + ④ ④ ④
 + ⑤ ⑤
 + ⑥

<練習の注意点>

1. イントネーション 2. ピッチ 3. 息のスピード

<音の取り扱い>



- ①** : アタック (音の出だし)
→ 明確な発音を心がける
- ②** : コア (音の中身)
→ 基本練習ではスピード感を落とさないように気をつける
- ③** : リリース (音の終わり)
→ 息のフォローを加えることによって音に響き加わる

Winds DVD「小編成バンド指導」 スケールチューニング (Major)

練習に関して

この楽譜は“Winds DVD「小編成バンド指導」”シリーズで取り上げたスケールチューニングを各パート譜に起こしたものです。DVDの内容を実践する上でご自由にお使いください。

各楽器の音域ですが、奏者の技術に合わせてオクターブ上げたり、下げたりしても構いません。

取り組んでいる楽曲の調でこの練習を行い、楽曲へ活かすとともにより良いバンドのサウンドをつくりあげていきましょう。

※この楽譜を著作者の許諾なしに他のサイト・掲示板などへ転載する行為や二次配布、改変などの行為を禁じます。

使用者が所属団体内で必要枚数を複製(コピー)することは禁じませんので、上記の規則を守った上でご使用ください。

Alto Saxophone 2/3

[譜例 1]

8拍 4拍

[譜例 2]

4拍 2拍

E^b-Major

A^b-Major

D^b-Major

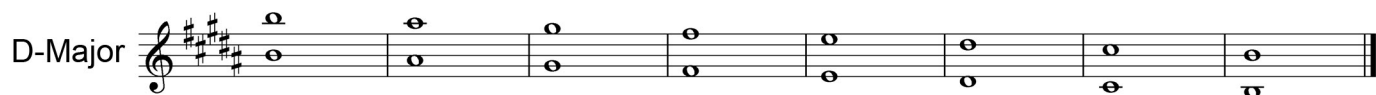
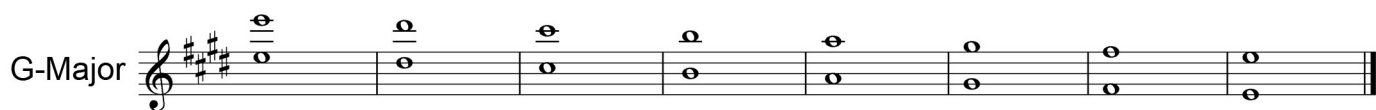
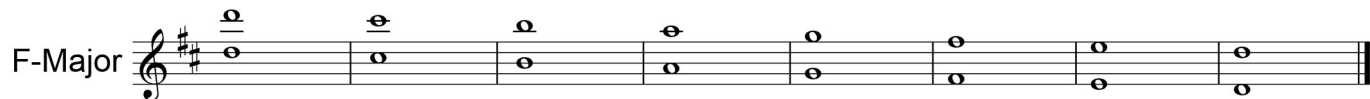
G^b-Major

C^b-Major
(B-Major)

F^b-Major
(E-Major)

A-Major

Alto Saxophone 3/3



<グループ分け>

- グループ①: Cl.
- グループ②: Fl. Ob.
- グループ③: Tp.
- グループ④: A.Sax. Hn. Bsn.
- グループ⑤: T.Sax. B.Cl. Tb. Euph.
- グループ⑥: B.Sax. Tuba. C.B.

※グループ分けは各バンドに合わせて変更しても構いません

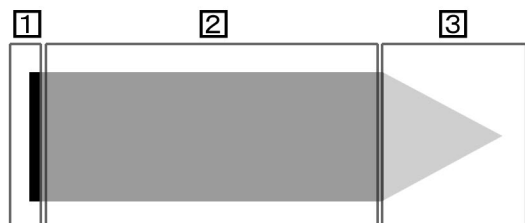
<演奏順>

- グループ① → ① → ① → ① → ① → ①
 + ② ② ② ② ②
 +③ ③ ③ ③
 +④ ④ ④
 +⑤ ⑤
 +⑥

<練習の注意点>

1. イントネーション
2. ピッチ
3. 息のスピード

<音の取り扱い>



- ①** : アタック (音の出だし)
→ 明確な発音を心がける
- ②** : コア (音の中身)
→ 基本練習ではスピード感を落とさないように気をつける
- ③** : リリース (音の終わり)
→ 息のフォローを加えることによって音に響き加わる

Winds DVD「小編成バンド指導」 スケールチューニング (Major)

練習に関して

この楽譜は“Winds DVD「小編成バンド指導」”シリーズで取り上げたスケールチューニングを各パート譜に起こしたものです。DVDの内容を実践する上でご自由にお使いください。

各楽器の音域ですが、奏者の技術に合わせてオクターブ上げたり、下げたりしても構いません。

取り組んでいる楽曲の調でこの練習を行い、楽曲へ活かすとともにより良いバンドのサウンドをつくりあげていきましょう。

※この楽譜を著作者の許諾なしに他のサイト・掲示板などへ転載する行為や二次配布、改変などの行為を禁じます。

使用者が所属団体内で必要枚数を複製(コピー)することは禁じませんので、上記の規則を守った上でご使用ください。

Tenor Saxophone 2/3

[譜例 1]

8拍 4拍

[譜例 2]

4拍 2拍

B^b-Major

E^b-Major

A^b-Major

D^b-Major

G^b-Major

B-Major
(C^b-Major)

F[#]-Major
(G^b-Major)

Tenor Saxophone 3/3



<グループ分け>

- グループ①: Cl.
- グループ②: Fl. Ob.
- グループ③: Tp.
- グループ④: A.Sax. Hn. Bsn.
- グループ⑤: T.Sax. B.Cl. Tb. Euph.
- グループ⑥: B.Sax. Tuba. C.B.

※グループ分けは各バンドに合わせて変更しても構いません

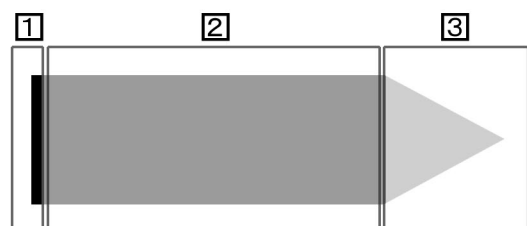
<演奏順>

- グループ① → ① → ① → ① → ① → ①
 + ② ② ② ② ②
 +③ ③ ③ ③
 +④ ④ ④
 +⑤ ⑤
 +⑥

<練習の注意点>

1. イントネーション
2. ピッチ
3. 息のスピード

<音の取り扱い>



- ①** : アタック (音の出だし)
→ 明確な発音を心がける
- ②** : コア (音の中身)
→ 基本練習ではスピード感を落とさないように気をつける
- ③** : リリース (音の終わり)
→ 息のフォローを加えることによって音に響き加わる

Winds DVD「小編成バンド指導」 スケールチューニング (Major)

練習に関して

この楽譜は“Winds DVD「小編成バンド指導」”シリーズで取り上げたスケールチューニングを各パート譜に起こしたものです。DVDの内容を実践する上でご自由にお使いください。

各楽器の音域ですが、奏者の技術に合わせてオクターブ上げたり、下げたりしても構いません。

取り組んでいる楽曲の調でこの練習を行い、楽曲へ活かすとともにより良いバンドのサウンドをつくりあげていきましょう。

※この楽譜を著作者の許諾なしに他のサイト・掲示板などへ転載する行為や二次配布、改変などの行為を禁じます。

使用者が所属団体内で必要枚数を複製(コピー)することは禁じませんので、上記の規則を守った上でご使用ください。

Baritone Saxophone 2/3

[譜例 1]

8拍 4拍

[譜例 2]

4拍 2拍

E^b-Major

A^b-Major

D^b-Major

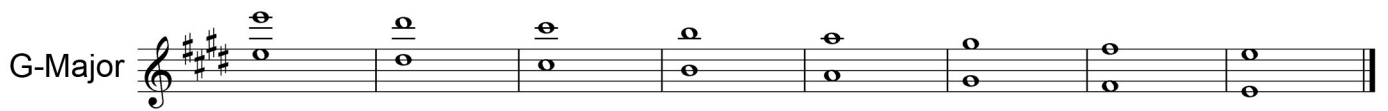
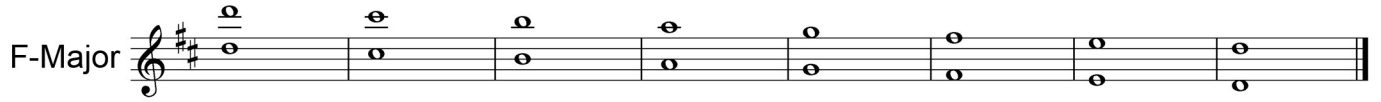
G^b-Major

C^b-Major
(B-Major)

F^b-Major
(E-Major)

A-Major

Baritone Saxophone 3/3



<グループ分け>

- グループ①: Cl.
- グループ②: Fl. Ob.
- グループ③: Tp.
- グループ④: A.Sax. Hn. Bsn.
- グループ⑤: T.Sax. B.Cl. Tb. Euph.
- グループ⑥: B.Sax. Tuba. C.B.

※グループ分けは各バンドに合わせて変更しても構いません

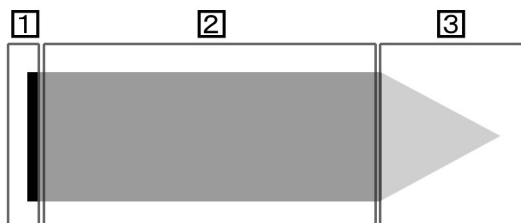
<演奏順>

- グループ① → ① → ① → ① → ① → ①
 + ② ② ② ② ②
 +③ ③ ③ ③
 +④ ④ ④
 +⑤ ⑤
 +⑥

<練習の注意点>

1. イントネーション
2. ピッチ
3. 息のスピード

<音の取り扱い>



- ①** : アタック (音の出だし)
→ 明確な発音を心がける
- ②** : コア (音の中身)
→ 基本練習ではスピード感を落とさないように気をつける
- ③** : リリース (音の終わり)
→ 息のフォローを加えることによって音に響き加わる

Winds DVD「小編成バンド指導」 スケールチューニング (Major)

練習に関して

この楽譜は“Winds DVD「小編成バンド指導」”シリーズで取り上げたスケールチューニングを各パート譜に起こしたものです。DVDの内容を実践する上でご自由にお使いください。

各楽器の音域ですが、奏者の技術に合わせてオクターブ上げたり、下げたりしても構いません。

取り組んでいる楽曲の調でこの練習を行い、楽曲へ活かすとともにより良いバンドのサウンドをつくりあげていきましょう。

※この楽譜を著作者の許諾なしに他のサイト・掲示板などへ転載する行為や二次配布、改変などの行為を禁じます。

使用者が所属団体内で必要枚数を複製(コピー)することは禁じませんので、上記の規則を守った上でご使用ください。

Horn 2/3

[譜例 1]

8拍 4拍

[譜例 2]

4拍 2拍

F-Major

B^b-Major

E^b-Major

A^b-Major

D^b-Major

G^b-Major

C^b-Major
(B-Major)

C-Major 

G-Major 

D-Major 

A-Major 

E-Major 

B-Major 

<グループ分け>

- グループ①: Cl.
- グループ②: Fl. Ob.
- グループ③: Tp.
- グループ④: A.Sax. Hn. Bsn.
- グループ⑤: T.Sax. B.Cl. Tb. Euph.
- グループ⑥: B.Sax. Tuba. C.B.

※グループ分けは各バンドに合わせて変更しても構いません

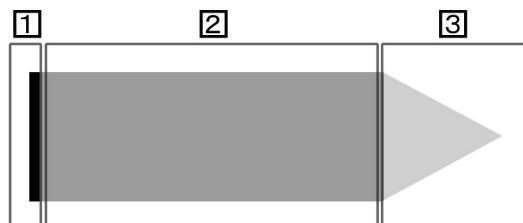
<演奏順>

- グループ① → ① → ① → ① → ① → ①
- + ② ② ② ② ②
- +③ ③ ③ ③
- +④ ④ ④
- +⑤ ⑤
- +⑥

<練習の注意点>

1. イントネーション
2. ピッチ
3. 息のスピード

<音の取り扱い>



- ①** : アタック (音の出だし)
→ 明確な発音を心がける
- ②** : コア (音の中身)
→ 基本練習ではスピード感を落とさないように気をつける
- ③** : リリース (音の終わり)
→ 息のフォローを加えることによって音に響き加わる

Winds DVD「小編成バンド指導」 スケールチューニング (Major)

練習に関して

この楽譜は“Winds DVD「小編成バンド指導」”シリーズで取り上げたスケールチューニングを各パート譜に起こしたものです。DVDの内容を実践する上でご自由にお使いください。

各楽器の音域ですが、奏者の技術に合わせてオクターブ上げたり、下げたりしても構いません。

取り組んでいる楽曲の調でこの練習を行い、楽曲へ活かすとともにより良いバンドのサウンドをつくりあげていきましょう。

※この楽譜を著作者の許諾なしに他のサイト・掲示板などへ転載する行為や二次配布、改変などの行為を禁じます。

使用者が所属団体内で必要枚数を複製(コピー)することは禁じませんので、上記の規則を守った上でご使用ください。

Trumpet 2/3

[譜例 1]

8拍 4拍

[譜例 2]

4拍 2拍

B^b-Major

E^b-Major

A^b-Major

D^b-Major

G^b-Major

B-Major
(C^b-Major)

F[#]-Major
(G^b-Major)

Trumpet 3/3



<グループ分け>

- グループ①: Cl.
- グループ②: Fl. Ob.
- グループ③: Tp.
- グループ④: A.Sax. Hn. Bsn.
- グループ⑤: T.Sax. B.Cl. Tb. Euph.
- グループ⑥: B.Sax. Tuba. C.B.

※グループ分けは各バンドに合わせて変更しても構いません

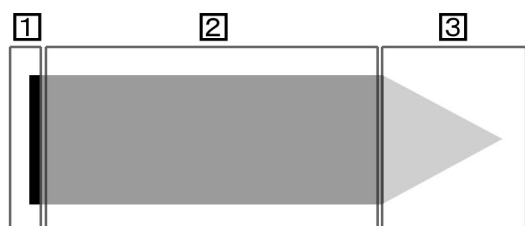
<演奏順>

- グループ① → ① → ① → ① → ① → ①
 + ② ② ② ② ②
 +③ ③ ③ ③
 +④ ④ ④
 +⑤ ⑤
 +⑥

<練習の注意点>

1. イントネーション
2. ピッチ
3. 息のスピード

<音の取り扱い>



- 1** : アタック (音の出だし)
→ 明確な発音を心がける
- 2** : コア (音の中身)
→ 基本練習ではスピード感を落とさないように気をつける
- 3** : リリース (音の終わり)
→ 息のフォローを加えることによって音に響き加わる

Winds DVD「小編成バンド指導」 スケールチューニング (Major)

練習に関して

この楽譜は“Winds DVD「小編成バンド指導」”シリーズで取り上げたスケールチューニングを各パート譜に起こしたものです。DVDの内容を実践する上でご自由にお使いください。

各楽器の音域ですが、奏者の技術に合わせてオクターブ上げたり、下げたりしても構いません。

取り組んでいる楽曲の調でこの練習を行い、楽曲へ活かすとともにより良いバンドのサウンドをつくりあげていきましょう。

※この楽譜を著作者の許諾なしに他のサイト・掲示板などへ転載する行為や二次配布、改変などの行為を禁じます。

使用者が所属団体内で必要枚数を複製(コピー)することは禁じませんので、上記の規則を守った上でご使用ください。

Trombone 2/3

[譜例 1]

8拍 4拍

[譜例 2]

4拍 2拍

C-Major

F-Major

B^b-Major

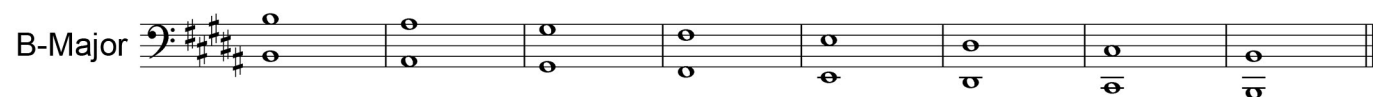
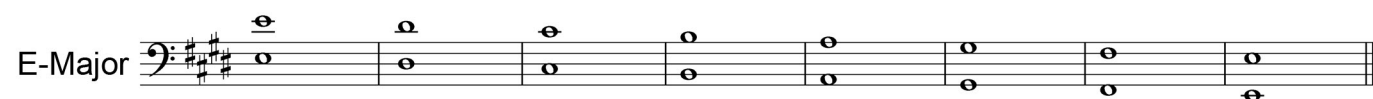
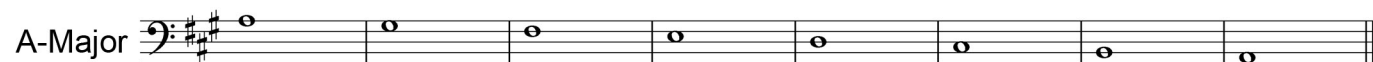
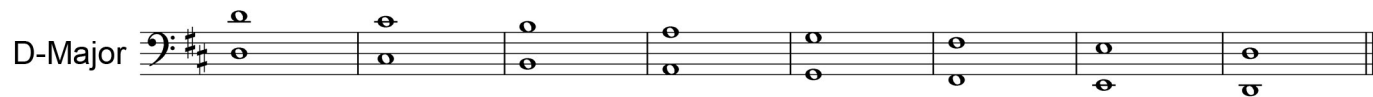
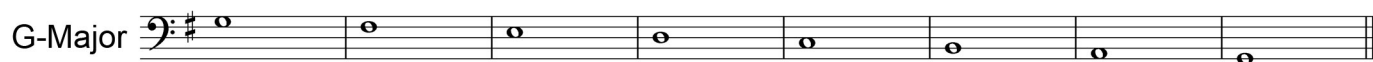
E^b-Major

A^b-Major

D^b-Major

G^b-Major

Trombone 3/3



<グループ分け>

- グループ①: Cl.
- グループ②: Fl. Ob.
- グループ③: Tp.
- グループ④: A.Sax. Hn. Bsn.
- グループ⑤: T.Sax. B.Cl. Tb. Euph.
- グループ⑥: B.Sax. Tuba. C.B.

※グループ分けは各バンドに合わせて変更しても構いません

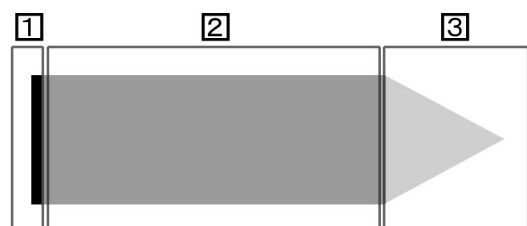
<演奏順>

- グループ① → ① → ① → ① → ① → ①
 + ② ② ② ② ②
 +③ ③ ③ ③
 +④ ④ ④
 +⑤ ⑤
 +⑥

<練習の注意点>

1. イントネーション
2. ピッチ
3. 息のスピード

<音の取り扱い>



- ①** : アタック (音の出だし)
→ 明確な発音を心がける
- ②** : コア (音の中身)
→ 基本練習ではスピード感を落とさないように気をつける
- ③** : リリース (音の終わり)
→ 息のフォローを加えることによって音に響き加わる

Winds DVD「小編成バンド指導」 スケールチューニング (Major)

練習に関して

この楽譜は“Winds DVD「小編成バンド指導」”シリーズで取り上げたスケールチューニングを各パート譜に起こしたものです。DVDの内容を実践する上でご自由にお使いください。

各楽器の音域ですが、奏者の技術に合わせてオクターブ上げたり、下げたりしても構いません。

取り組んでいる楽曲の調でこの練習を行い、楽曲へ活かすとともにより良いバンドのサウンドをつくりあげていきましょう。

※この楽譜を著作者の許諾なしに他のサイト・掲示板などへ転載する行為や二次配布、改変などの行為を禁じます。

使用者が所属団体内で必要枚数を複製(コピー)することは禁じませんので、上記の規則を守った上でご使用ください。

Euphonium 2/3

[譜例 1]

8拍 4拍

[譜例 2]

4拍 2拍

C-Major

F-Major

B^b-Major

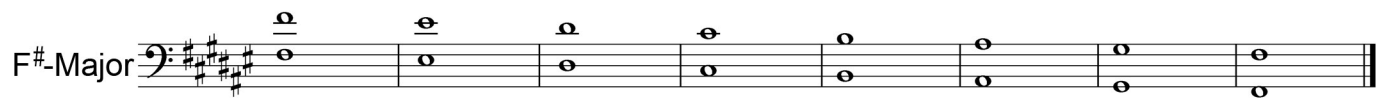
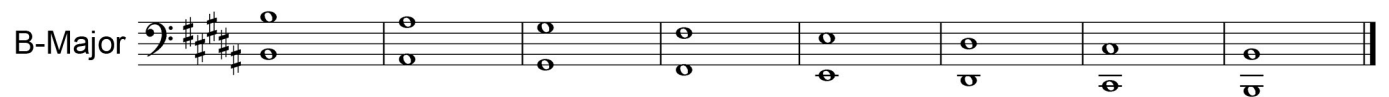
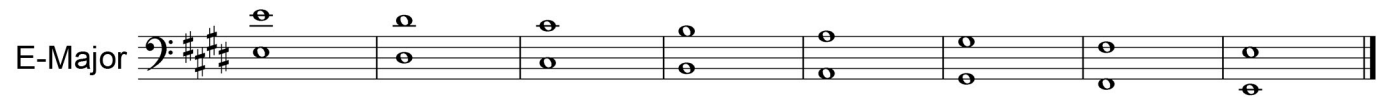
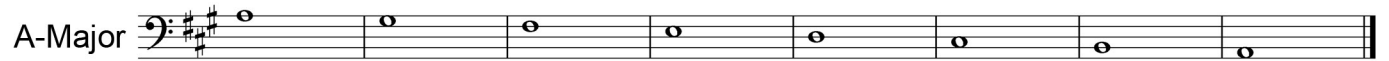
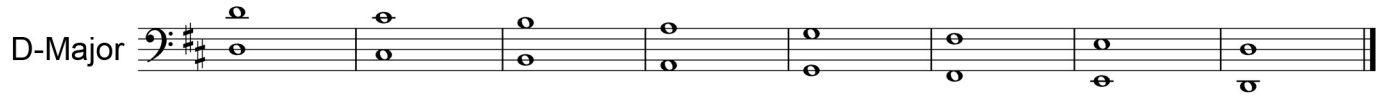
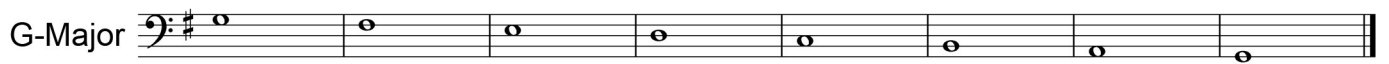
E^b-Major

A^b-Major

D^b-Major

G^b-Major

Euphonium 3/3



<グループ分け>

- グループ①: Cl.
- グループ②: Fl. Ob.
- グループ③: Tp.
- グループ④: A.Sax. Hn. Bsn.
- グループ⑤: T.Sax. B.Cl. Tb. Euph.
- グループ⑥: B.Sax. Tuba. C.B.

※グループ分けは各バンドに合わせて変更しても構いません

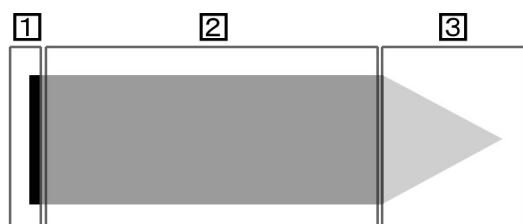
<演奏順>

- グループ① → ① → ① → ① → ① → ①
 + ② ② ② ② ②
 +③ ③ ③ ③
 +④ ④ ④
 +⑤ ⑤
 +⑥

<練習の注意点>

1. イントネーション
2. ピッチ
3. 息のスピード

<音の取り扱い>



- ①** : アタック (音の出だし)
→ 明確な発音を心がける
- ②** : コア (音の中身)
→ 基本練習ではスピード感を落とさないように気をつける
- ③** : リリース (音の終わり)
→ 息のフォローを加えることによって音に響き加わる

Winds DVD「小編成バンド指導」 スケールチューニング (Major)

練習に関して

この楽譜は“Winds DVD「小編成バンド指導」”シリーズで取り上げたスケールチューニングを各パート譜に起こしたものです。DVDの内容を実践する上でご自由にお使いください。

各楽器の音域ですが、奏者の技術に合わせてオクターブ上げたり、下げたりしても構いません。

取り組んでいる楽曲の調でこの練習を行い、楽曲へ活かすとともにより良いバンドのサウンドをつくりあげていきましょう。

※この楽譜を著作者の許諾なしに他のサイト・掲示板などへ転載する行為や二次配布、改変などの行為を禁じます。

使用者が所属団体内で必要枚数を複製(コピー)することは禁じませんので、上記の規則を守った上でご使用ください。

Tuba 2/3

[譜例 1]

8拍 4拍

[譜例 2]

4拍 2拍

C-Major

F-Major

B^b-Major

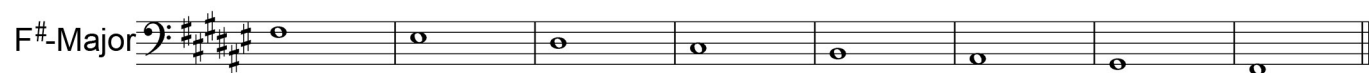
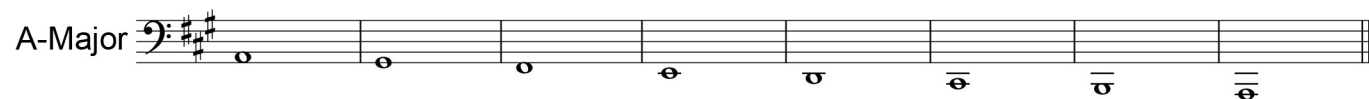
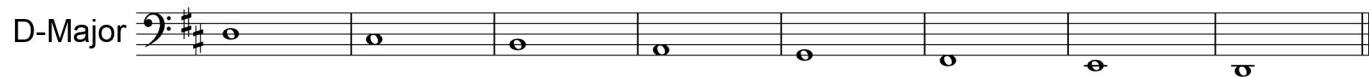
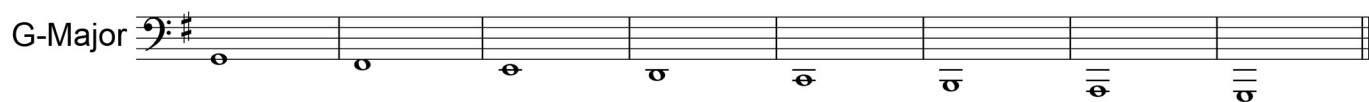
E^b-Major

A^b-Major

D^b-Major

G^b-Major

Tuba 3/3



<グループ分け>

- グループ①: Cl.
- グループ②: Fl. Ob.
- グループ③: Tp.
- グループ④: A.Sax. Hn. Bsn.
- グループ⑤: T.Sax. B.Cl. Tb. Euph.
- グループ⑥: B.Sax. Tuba. C.B.

※グループ分けは各バンドに合わせて変更しても構いません

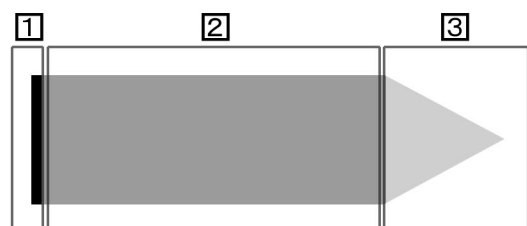
<演奏順>

- グループ① → ① → ① → ① → ① → ①
- + ② ② ② ② ②
- +③ ③ ③ ③
- +④ ④ ④
- +⑤ ⑤
- +⑥

<練習の注意点>

1. イントネーション
2. ピッチ
3. 息のスピード

<音の取り扱い>



- ①** : アタック (音の出だし)
→ 明確な発音を心がける
- ②** : コア (音の中身)
→ 基本練習ではスピード感を落とさないように気をつける
- ③** : リリース (音の終わり)
→ 息のフォローを加えることによって音に響き加わる

Winds DVD「小編成バンド指導」 スケールチューニング (Major)

練習に関して

この楽譜は“Winds DVD「小編成バンド指導」”シリーズで取り上げたスケールチューニングを各パート譜に起こしたものです。DVDの内容を実践する上でご自由にお使いください。

各楽器の音域ですが、奏者の技術に合わせてオクターブ上げたり、下げたりしても構いません。

取り組んでいる楽曲の調でこの練習を行い、楽曲へ活かすとともにより良いバンドのサウンドをつくりあげていきましょう。

※この楽譜を著作者の許諾なしに他のサイト・掲示板などへ転載する行為や二次配布、改変などの行為を禁じます。

使用者が所属団体内で必要枚数を複製(コピー)することは禁じませんので、上記の規則を守った上でご使用ください。

String Bass 2/3

[譜例 1]

8拍 4拍

[譜例 2]

4拍 2拍

C-Major

F-Major

B^b-Major

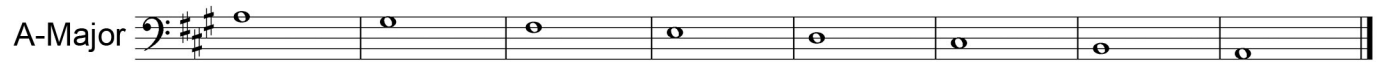
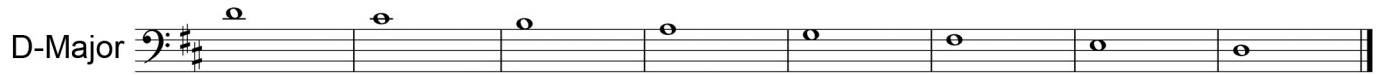
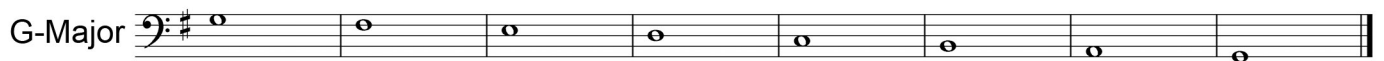
E^b-Major

A^b-Major

D^b-Major

G^b-Major

String Bass 3/3



<グループ分け>

- グループ①: Cl.
- グループ②: Fl. Ob.
- グループ③: Tp.
- グループ④: A.Sax. Hn. Bsn.
- グループ⑤: T.Sax. B.Cl. Tb. Euph.
- グループ⑥: B.Sax. Tuba. C.B.

※グループ分けは各バンドに合わせて変更しても構いません

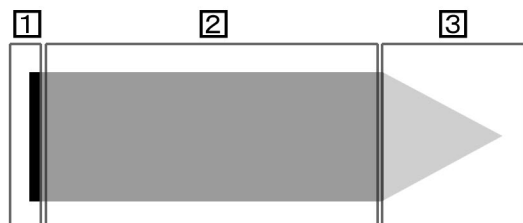
<演奏順>

- グループ① → ① → ① → ① → ① → ①
- + ② ② ② ② ②
- +③ ③ ③ ③
- +④ ④ ④
- +⑤ ⑤
- +⑥

<練習の注意点>

1. イントネーション
2. ピッチ
3. 息のスピード

<音の取り扱い>



- ①** : アタック (音の出だし)
→ 明確な発音を心がける
- ②** : コア (音の中身)
→ 基本練習ではスピード感を落とさないように気をつける
- ③** : リリース (音の終わり)
→ 息のフォローを加えることによって音に響き加わる